



令和5年度市人事行政運営等の状況 市職員の任免・給与などを 公表します

人事課 ☎(88) 9116



令和5年度
人事行政運営

市の人事行政を運営する上で、公平性と透明性を保つため「須賀川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、市職員の任免・給与などに関する概要をお知らせします。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 採用・退職者の状況

① 採用試験の結果

区分	受験 応募者	1次試験 受験者(A)	1次試験 合格者	最終 合格者(B)	競争 倍率(A)/(B)	
大学卒程度	55	52	16	9	5.8	
社会人経験	一般行政	28	26	6	3	8.7
	一般行政	29	27	8	5	5.4
高校卒程度	36	34	16	7	4.9	

※令和4年度に実施した採用試験の結果と、その試験により採用した職員数
※社会人経験の採用試験は計2回実施

② 事由別退職者数

区分	定年	勲 奨	自己都合	死 亡	懲 戒	合 計
一般行政職	10	2	5	0	0	17
技能労務職	0	0	0	0	0	0
合 計	10	2	5	0	0	17

※令和4年4月1日から令和5年3月31日までに退職した職員数

(2) 職員数の推移

部 門	区 分	職員数		対前年 増減数
		R5	R4	
一般行政 部	一般行政部門(福祉除く)	300	270	30
	福祉関係	157	151	6
	小 計	457	421	36
特別行政 部	教 育	78	110	△32
	小 計	78	110	△32
公営企業等 会計部門	水 道	20	19	1
	下 水 道	18	19	△1
	そ の 他	23	24	△1
	小 計	61	62	△1
合 計		596	593	3

※定員管理調査における職員数
※定員管理上、水道・下水道・その他(国保、介護など)は公営企業等会計部門に含む

2 職員の給与の状況

(1) 総括(令和4年度の人件費の状況)

① 須賀川市(普通会計決算)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
35,452,235千円	5,741,601千円	16.2%

※人件費は、特別職に支給される給料、報酬などを含む
※普通会計は、総務省が定めた統一基準により用いる統計上の会計区分

② 上下水道事業(公営企業会計決算)

区分	総費用(A)	純損益又は 実質収支	職員給与費(B)	総費用に占める職員 給与費比率(B/A)
上水道	1,731,506千円	72,651千円	135,137千円	7.8%
下水道	1,936,752千円	138,390千円	150,345千円	7.8%

(2) 職員の平均給料月額、平均年齢の状況(令和5年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	316,600円	41.6歳
技能労務職	275,700円	58.4歳

※「平均給料月額」とは、諸手当を含まない本給の平均

(3) 職員手当の状況(令和5年4月1日現在)

① 期末・勤勉手当(職制上の段階による加算措置 有)

区 分	期末手当		勤勉手当		合 計
	6月期	12月期	6月期	12月期	
須賀川市	1.200月分	1.200月分	0.975月分	0.975月分	4.350月分
国	1.200月分	1.200月分	1.000月分	1.000月分	4.400月分

② 退職手当

支給率	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度
自己都合	19.6695月分	28.0395月分	39.7575月分	47.709月分
勲奨・定年	24.586875月分	33.27075月分	47.709月分	47.709月分

(4) 特別職の報酬等の状況(令和5年4月1日現在)

区 分	市 長	副市長	議 長	副議長	議 員
給料・報酬	1,000,000円	774,000円	509,000円	451,000円	423,000円
期末手当	6月期	1.625月分			
	12月期	1.625月分			
退職手当	市長	給料月額×在職月数×48/100			
	副市長	給料月額×在職月数×30/100			



皆さんの生活や活動を教えてください

高齢社会が進む中で、地域の支え合いが求められています。皆さんの住む地域が、より生活しやすくなるよう活動しているのが、生活支援コーディネーターです。

生活支援コーディネーターは、地域の皆さんと共に考え、

地域にお伺いします

サービスの担い手の発掘 元気な高齢者やボランティア活動をしたい人など、地域のリーダーやサポート役となる人を発掘します。

生活支援ニーズ(困り事)の把握と地域にあるサービスのマッチング 地域の人の困り事や「あったらいいな」というニーズを把握し、困っている人とサポートできる人のマッチングを行います。

協力しながら、住みやすい地域づくりを進めていくための、次の活動をしています。

地域にあるサービスなどの把握・活性化 介護保険制度のほかには地域の人が利用できるサービスを把握します。また、現在地域で行われている支え合い活動などを住民に周知したり、地域活動がより活発にできるよう支援したりします。

長寿福祉課 ☎(88) 8116

地域で安心して暮らし続けるために

生活支援コーディネーターの活動

チンクを行います。関係者のネットワークづくり市や社会福祉法人、NPO、老人クラブや地域組織、地域の企業など、多職種によるネットワークづくりを進めます。

共に取り組まします

高齢者の皆さんが困っていることは「自分の将来の困り事」かもしれません。困り事を「自分事」として、地域で解決できる仕組みを生み出すために、生活支援コーディネーターと共に取り組んでいきましょう。

生活支援コーディネーターの窓口は、各地域包括支援センターです。連絡先は12ページをご覧ください。

イベントを開催します

地域にある様々な資源(お宝)を、地域のリーダーと生活支援コーディネーターが発表する「須賀川でみつけた大切なつながり」をみんなに広げ、笑顔の宝々を開催します。

日時 11月30日(木) 午前10時〜正午

場所 市役所4階(大会議室)

宝くじ助成事業を活用した地域コミュニティの充実・強化

自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動の備品や地域防災活動の設備整備費などに助成しています。本年度、交付団体に採択された団体の活動を紹介します。

宮の杜町内会

地域の秋祭りで使用する和太鼓、篠笛、法被一式を整備しました。祭りを一層活気づけるとともに町内住民が一体感を持って祭りに参加できるようになり、地域住民の交流に役立てられています。



☎市民協働推進課 ☎(94) 4432

地域の将来を考えるお手伝いを

私たち生活支援コーディネーターは、介護予防体操や茶話会などの活動を行う「通いの場」などの支援を行いながら、地域の情報収集や相談を受けています。

地域の集まりに顔を出し、地域の皆さんの声を聴いてみると、地域で支え合うための活動や、それらを引っ張るリーダーの存在、困り事などを見付けることができます。

生活支援コーディネーターとして、地域の皆さんが5年、10年先の地域のことを「自分事」と考える仕組みづくりのお手伝いをしていきたいと思っています。「私の地域ではこんな活動を行っている」「こんなことで困っている」という声があれば、気軽にご連絡ください。



生活支援コーディネーター(中央地域包括支援センター) 柳沼 剛 さん

☎長寿福祉課 ☎(88) 8116